

内灘駅周辺整備事業基本構想（案）の策定に関する意見募集（パブリックコメント）結果について

募集期間 : 平成 30 年 11 月 1 日～平成 30 年 11 月 21 日

応募数 : 1 名 4 件

ご意見	回答
<p>朝ラッシュ時の駅舎外の待機は、施設の全体改修で解消すべき。</p>	<p>今回の基本構想案では、列車のホームを島式ホーム 2 線とし、交互に発着させることで、列車内での発車待ちを可能とし、外での待機を解消させることとしています。（北鉄金沢駅と同様のホーム配置・運用）</p>
<p>コンビニ・カフェ等の商業施設・立ち寄り機能・コミュニケーション要素の強化を。</p>	<p>今回の基本構想案では、駅舎について、「単なる交通機能だけではなく、町民が駅で快適に集うことができる交流・賑わい機能を持つこと。」としています。待合旅客の利便性を高め、駅の賑わい創出のため、ミニコンビニ・カフェ・飲食店の他、多目的に利用し、賑わいを創出するコミュニティスペースを設け、活用することを検討してまいります。</p>
<p>海岸への誘導諸策として、案内板の整備、案内フロントの充実、イメージを醸成させる駅舎内のオペレーション・アナウンス、経路の懇切な表示などを実施すべき。相模湾に面した湘南地区は、水平線いっぱい広がるサンセットシーンがない。</p>	<p>今回の基本構想案では、「駅舎内に観光案内所を設け、観光客の案内に資するとともに、駅周辺の観光案内板、町の紹介パネルなどの設置を検討する。」としています。また、「内灘海岸賑わい創出事業基本構想（案）」においても内灘駅から海岸までのアクセス性の向上を掲げています。夕日の見える内灘海岸は、内灘町を訪れる多くの国内外の観光客にとっての人気のスポットです。内灘駅においても、夕日や海を感じられる駅舎のデザインを検討してまいります。</p>
<p>バス・タクシーと一般車両の分断化は喫緊の課題で、先行着手を要する。</p>	<p>現状の駅前広場は手狭である為、構造上バス・タクシーと一般車両を分断することは困難な状況です。今回の基本構想案では、鉄道施設（留置線、車両整備車庫）を移転することで、必要な用地を確保し、人と公共交通優先の安全に乗換ができる駅前空間とすることとしています。</p>